

海外派遣留学生
留学報告書
アイルランド・ダブリンシティ大学

学部学科・研究科専攻	文化社会学部 ヨーロッパ・アメリカ学科		留学時学年	4年
留 学 先	国	アイルランド	大学/機関	ダブリンシティ大学
期 間	2025年8月9日 ~ 2025年9月7日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- ・科目名（受講した科目を全てご記載ください）：
- ・English class
- ・Buddy Chat conversation class

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時～13時	○	○	○	○	○	Free	Free
14時～15時	Free	Free	○	Free	Free	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

15人程度、8割日本人（日大、関学、立教など）、若手の先生、教材に沿った授業
教材：English File オックスフォード大学制作

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

大学主催の課外活動はほぼ毎日あったが、定員が少なく一度も参加できなかった。ほとんどの日本人留学生が参加できなかったと言っていた。だが、民間の日帰り観光ツアーが充実していた為そこまで困らなかった。週末はツアーを利用した観光、音楽ライブ、スポーツ観戦。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

パブリックスペース

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋1人で使用

- 多くのホームステイ日本人学生は、放任主義の家庭が多かったと言っていた。
- 門限は6時半～23時ほど。カギを貸してくれるかは家による。
- 夕飯の時間は7時、8時で、家族がまとまって食べる文化はなさそう。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと：
 - 観光とそれによる文化、歴史の発見
 - ホストファミリーなどの現地の人々との交流
 - 外国人留学生との交流
 - 他大学及び東海大学生の日本人留学生との交流
 - 大自然
 - ショッピング
 - 音楽ライブ、スポーツ観戦
- 苦労したこと: 特になし

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上：想像以上に向上したが、1か月なので常に学習意識がないと向上は難しいと感じた。
- 2) 専門知識の向上：アイルランドの文化、歴史、音楽やダンスなどの伝統芸能などの知識を飛躍的に得ることができた。ダブリン市内に多くの歴史的、文化的建造物があるので知識を得やすかった。
- 3) 自己成長など：様々な物事に対する新しい視点が増えたと思う。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

美しい自然や文化、そして他国に比べて日本人の少ない環境で留學生活を送ることができる。だが、都市的な留學生活を送りたい人には向いていないかも。

歴史と文化を知りたい人は、留學前に「マイケル・コリンズ」という映画を観るのがおすすめ。

急に雨が降ると結構寒いので、レインジャケットと温かい服は必須。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

内訳			金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	83万円
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費など)	
4	教材費		1に含まれる
5	保険代		2万円
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		4万円
7	個人的な買い物		14万円
8	その他()		
9	留学に関する費用(1から8の合計)		105万円
10	受給した奨学金(奨学金名:)		
11	留学に関する費用総額(上記9から10を引いた額)		105万円



